

資料 4

報道発表資料
平成25年6月18日
気 象 庁

第126回火山噴火予知連絡会
全国の火山活動の評価

本日、第125回火山噴火予知連絡会（平成25年3月12日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○ 全国の主な火山活動

今期間（平成25年3月12日～平成25年6月18日）、霧島山（新燃岳）では噴火は発生しませんでした。火口内には依然として溶岩が蓄積しています。硫黄島、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島及び択捉焼山で噴火が発生しました。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3）〕については、別に「霧島山（新燃岳）の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3）〕昭和火口では、今期間も活発な噴火活動が継続しました。今期間の噴火による噴煙の最高高度は火口縁上3,300m、大きな噴石が最大3合目まで達しました。また、火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が2回発生しました。

地殻変動観測では、始良カルデラ深部の膨張が引き続き観測されています。引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられますので、火山活動の推移に注意してください。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

① アトサヌプリ [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 雌阿寒岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 大雪山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④ 十勝岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・6月9日20時30分頃から23時10分頃にかけて、大正火口付近が夜間に高感度カメラで明るく見える現象が観測されました。この現象は高温ガスの噴出や硫黄の燃焼等によるものと推定されます。
- ・火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ・ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量及び地震回数の増加などが観測されています。また、吹上温泉地区では、1988～89年噴火の数年前から見られた温泉のCl/SO₄比の上昇と同様の変化が、2012年からわずかながら認められています。今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤ 樽前山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ・A火口、B噴気孔群及びH亀裂では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

⑥ 倶多楽 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦ 有珠山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 北海道駒ヶ岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 恵山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑩ 択捉焼山 [噴火予報(平常)]

- ・2013年3月29日から4月上旬に噴火が発生し、3月29日に気象衛星で海拔約2000mの高さの噴煙が観測されました。

2. 東北地方

① 岩木山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 八甲田山 [噴火予報(平常)]

- ・東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。
- ・今期間山頂付近が震源と考えられる火山性地震が散発的に発生しています。
- ・山体周辺のGPS観測では、2013年2月頃以降小さな膨張性の地殻変動がみられます。
- ・表面現象には変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

③ 秋田焼山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④ 岩手山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・2013年3月、4月及び5月に火山性地震はやや多い状況となりましたが、今期間、地殻変動や表面現象に変化はみられず、噴火の兆候は認められません。

⑤ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- めだけ
・女岳では、2009年からの地熱域が引き続き認められます。
- ・地震活動、地殻変動及び噴気活動に特段の変化は認められません。
- ・ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑥ 鳥海山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦ 栗駒山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 蔵王山 [噴火予報(平常)]

- ・2013年4月7日、9日及び21日に火山性微動が発生し、そのうち7日及び21日のものでは直前にわずかな傾斜変化がみられました。
- ・GPS観測による地殻変動及び噴気活動に特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑨ 吾妻山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・遠望カメラによる観測では噴気活動はやや活発な状態が続いています。
- ・火山性地震は、少ない状況で経過しました。
- ・ただちに噴火する兆候は認められませんが、火口内では火山ガスの噴出がみられるので警戒してください。また、風下側では、火山ガスに注意してください。

⑩ 安達太良山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪ 磐梯山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・2013年5月に振幅の小さな火山性微動が3回発生しましたが、今期間、地殻変動や表面現象に変化はみられず、噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

① 那須岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 日光白根山 [噴火予報(平常)]

- ・2013年2月25日に山頂の北北東約10km、深さ約3kmを震源とする地震(マグニチュード6.3(暫定値)、最大震度5強)が発生しました。それ以降、その震源の周辺で地震活動が活発な状況になりましたが、その後地震活動は低下してきています。
- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 草津白根山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・振幅の小さな火山性地震の一時的な増加が時々みられました。
- ・湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で、熱活動の活発な状態が継続しています。山頂火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒してください。

④ 浅間山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山性地震は、2010年4月以降やや少ない状態で推移しています。
- ・二酸化硫黄の放出量は、2010年3月以降やや少ない状態で推移しています。
- ・山体周辺のGPSによる地殻変動観測では、2009年秋頃から縮みの傾向がみられます。
- ・火山活動は2010年4月以降静穏な状態が続いていますが、山頂火口から500mの範囲では、火山灰噴出や火山ガス等に警戒してください。

⑤ 新潟焼山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 弥陀ヶ原 [噴火予報(平常)]

- ・東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)以降、周辺で地震活動が活発な状況となりました。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続しています。
- ・立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012年6月以降の観測で一部の噴気の活発化や温度の上昇傾向が確認されており、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

⑦ 焼岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧ 乗鞍岳 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨ 御嶽山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑩ 白山 [噴火予報(平常)]

- ・4月23日に白山付近を震源とする微小な地震が一時的に増加しました。
- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪ 富士山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)の発生直後は山体周辺の地震活動はみら

れませんでした。2011年3月15日に山頂の南南西約5km、深さ15kmを震源とする静岡県東部の地震（マグニチュード6.4、最大震度6強）が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。

- ・ 深部低周波地震は、2013年4月中旬～下旬及び5月19日に一時的に増加しましたが、その他の期間は、少ない状態で経過しました。
- ・ その他の観測データで異常を示すものではなく、噴火の兆候は認められません。

⑫ 箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

- ・ 箱根山では、駒ヶ岳から仙石原付近の浅部を震源とする地震が、4月中旬に一時増加しました。
- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑬ 伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑭ 伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

- ・ 長期的には、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨張傾向が続いていますが、2011年頃から鈍化してきています。
- ・ 最近の変化をみると、GPSによる観測では、2012年10月頃から伸びの傾向がみられていましたが、2013年4月頃から縮みの傾向がみられています。傾斜観測でも、2012年10月頃から山上がりの傾向がみられていましたが、2013年4月頃から山下がりの傾向がみられています。体積ひずみ計による観測では、2012年10月中旬以降伸びの傾向がみられていましたが、2013年4月頃からは停滞しています。
- ・ 他の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑮ 新島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯ 神津島 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰ 三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・ 今期間、噴火は発生しませんでした。
- ・ 三宅島島内の山頂浅部を震源とする地震は、2010年9月以降少ない状態でしたが、2013年3月以降、ごく小規模な地震が増加しています。
- ・ GPSによる観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、ほぼ停滞しています。一方、島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。
- ・ 二酸化硫黄の放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013年2月以降は1日あたり200～400トンのやや少量の火山ガス放出が続いています。
- ・ 火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対する警戒を引き続きしてください。風下にあたる地区では火山ガスに警戒してください。
- ・ 三宅島の西方沖約10kmで4月17日10時過ぎから地震活動が活発化しました。同日17時57分に三宅島西方沖でマグニチュード6.2（暫定値）の地震が発生し、三宅村で震

度5強を観測しました。その後次第に低下しながら継続しています。

⑮ 八丈島 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯ 青ヶ島 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰ 硫黄島 [火口周辺警報(火口周辺危険)]

- ・島西部の旧火口(通称:ミリオンダラーホール)では、2012年2月以降ごく小規模な水蒸気爆発が度々発生しています。今期間、2月中旬、3月上旬にごく小規模な水蒸気爆発が発生したと推定され、4月中旬には小規模な水蒸気爆発の発生を確認しました。
- ・地震活動は概ね静穏に経過しました。
- ・GPSによる地殻変動観測では、2013年1月頃からわずかに隆起の傾向がみられていましたが、4月からはほぼ停滞しています。なお、島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。
- ・硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点およびその周辺では警戒してください。

21 福德岡ノ場 [噴火警報(周辺海域警戒)]

- ・変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

4. 九州地方・南西諸島

① 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 九重山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③ 阿蘇山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・孤立型微動が2012年12月中旬頃から増加し、3月上旬までやや多い状態が続きました。その後は火山性地震がやや増加しています。また、3月と5月に振幅の小さな継続時間の短い火山性微動が発生しました。
- ・湯だまり量は3月まで9割でしたが、その後次第に減少し、5月中旬には4割となりました。湯だまりの表面温度は4月下旬以降ゆるやかに上昇傾向が続いています。また、噴湯現象は3月以降に湯だまり中央部付近で確認されています。土砂噴出は確認されませんでした。
- ・南側火口壁では、熱異常領域にやや広がりが見られました。
- ・噴煙活動や二酸化硫黄の放出量には特段の変化はありませんでした。
- ・以上のように中岳第一火口では、火山活動にわずかながらも高まる傾向がみられていることから、今後の火山活動の推移には注意する必要がありますが、今のところ噴火の兆候は認められません。
- ・火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

- ・南阿蘇村吉岡の噴気活動はやや活発な状態が続いており、引き続き噴気活動に注意してください。

④ 雲仙岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤ 霧島山

新燃岳 [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

- ・2011年9月7日の噴火以降、噴火は発生していません。
- ・火山性地震は、2013年3月5日から8日及び4月2日に新燃岳直下を震源とする振幅の小さなBH型地震が一時的に増加し、4月16日と5月3日に大浪池西方付近を震源とする振幅の小さなA型地震が一時的に増加しましたが、全般には少ない状態で経過しました。
- ・噴煙活動は静穏に経過しています。二酸化硫黄は、今年に入ってから検出されていません。
- ・2月13日及び5月21日に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊、3月8日に鹿児島県の協力を得て実施した上空からの観測では、火口内に溜っている溶岩の形状、火口内の噴気や温度分布等に変化はありませんでした。
- ・GPS連続観測では、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張は、平成23年12月以降鈍化・停滞しています。他の領域の地殻変動データにも特段の変化は認められません。
- ・以上のように、マグマだまりへの深部からのマグマ供給は停止しており、新燃岳の火口直下の活動も大きな変化がなく、火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口には高温の溶岩が溜まっており、引き続き、小規模な噴火が発生する可能性は否定できないことから、新燃岳火口周辺では警戒してください。なお、地下からのマグマの供給が再開すれば、本格的な噴火が再開する可能性は残っています。降雨時には泥流や土石流に警戒してください。降雨に関する情報に留意してください。

御鉢 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥ 桜島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

- ・昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。
- ・爆発的噴火の発生回数は、1～3月中旬にかけて多い状態で経過しましたが、4月は一時的に減少しました。2～5月の爆発回数は252回で、大きな噴石が3合目まで達する爆発的噴火も11回発生しました。2月及び5月には火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が発生しました。
- ・南岳山頂火口では、噴火は発生しませんでした。
- ・二酸化硫黄の放出量は、1日あたり800～3,400トンと概ね多い状態が継続しています。
- ・噴火による火山灰の噴出量は、2～3月は1月あたり約60～80万トンとやや増加しました。4月は約20万トンと一時的に減少しました。
- ・島内の傾斜計及びGPSでは、2012年8月頃から山体の沈降・収縮の傾向となっていました。2013年2月頃から隆起・膨張に転じています。
- ・火山灰の放出量と地殻変動量から導いた桜島直下へのマグマの供給量は、2～3月頃にやや増加し、4月は一時的に減少しました。

- ・ GPSによる地殻変動観測では、始良カルデラ深部（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、2012年11月頃から停滞していましたが、2013年2月頃から伸びに転じています。
- ・ 以上のように、桜島直下へのマグマの供給は継続しており、今後も活発な噴火活動が継続すると推定されます。今後の火山活動の推移に注意してください。
- ・ 昭和火口及び南岳山頂火口から2 km程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

⑦ 薩摩硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←平成25年6月4日に噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

- ・ 薩摩硫黄島では、5月15日から26日にかけて振幅の小さな火山性地震が一時的にやや増加しました。6月3日から5日にかけて、硫黄岳でごく小規模な噴火が時々発生しました。噴火の発生は2004年10月25日以来です。これに伴い、6月4日09時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げました。
- ・ 6月6日以降、噴火は発生しておらず、地震回数も少ない状態となっています。
- ・ 山頂東側で、噴気孔が拡大しているのが確認され、この噴気孔から火山灰を噴出した可能性があります。
- ・ しばらくの間、硫黄岳火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰に注意してください。火山周辺では、火山ガスに注意してください。

⑧ 口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

- ・ 1月中旬頃から振幅の小さな火山性地震及び火山性微動がやや増加していましたが、3月中旬以降、減少しています。その他のデータには特段の変化はなく、現在の火山活動は静穏な状況で、噴火の兆候は認められませんが、新岳火口内では噴気活動が続いており火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑨ 諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・ 御岳火口では、爆発的噴火は発生しませんでした。2月3日と4月13日にごく小規模な噴火が発生し、噴煙が火口縁上700mまで上がりました。噴火活動は長期的には活発な状態で経過しています。
- ・ 諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震は、2月19日から24日にかけて一時的に増加しました。火山性微動は、ほぼ連続して発生しています。
- ・ 今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

注）噴火警戒レベルは平成25年6月18日現在、29火山に導入しています。

全国の活火山の噴火警報及び噴火予報発表状況

地方	火山名	現 在 (ここで示すレベルは噴火警戒レベルである)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2008年 9 月29 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17 日 噴火予報（平常） 2008年11月17 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 4 月10 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2008年12月16 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2008年 6 月 9 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2009年10月27 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2009年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島	磐梯山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2009年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2009年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009年 4 月10 日 噴火予報（レベル 1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008年 8 月 8 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 2 月 1 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009年 4 月 7 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010年 4 月15 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2011年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	焼岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2011年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
			2008年 3 月31 日 噴火予報（レベル 1、平常）

	火山名	現 在 (ここで示すレベルは噴火警戒レベルである)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島	白山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2009年 3 月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常） 2011年 3 月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	伊豆大島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年 3 月31日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月 1 日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2011年 5 月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2011年 6 月20日 噴火予報（レベル 1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル 3、入山規制）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008年 8 月22日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010年 3 月30日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010年 4 月16日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010年 5 月 6 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2011年 1 月26日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2011年 1 月31日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2011年 2 月 1 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2011年 3 月22日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2012年 6 月26日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル 3、入山規制）	2007年12月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008年 2 月20日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008年 7 月14日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008年 7 月28日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008年 8 月28日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009年 2 月19日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009年 3 月10日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009年 4 月24日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 7 月19日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2010年 9 月30日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010年10月13日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2012年 3 月12日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2012年 3 月21日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替

	火山名	現 在 (ここで示すレベルは噴火警戒レベルである)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州 地方・ 南西諸島	薩摩硫黄島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報(レベル1、平常) 2013年6月4日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	口永良部島	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日 噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日 噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日 噴火予報(レベル1、平常)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 噴火警報及び噴火予報の発表履歴は、2007年12月1日以降のものを記載しています。

上記以外の活火山では2007年12月1日に噴火予報(平常)を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

地 方	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

* 天頂山と雄阿寒岳は2011年6月7日に活火山として追加し、噴火予報(平常)を発表しました。

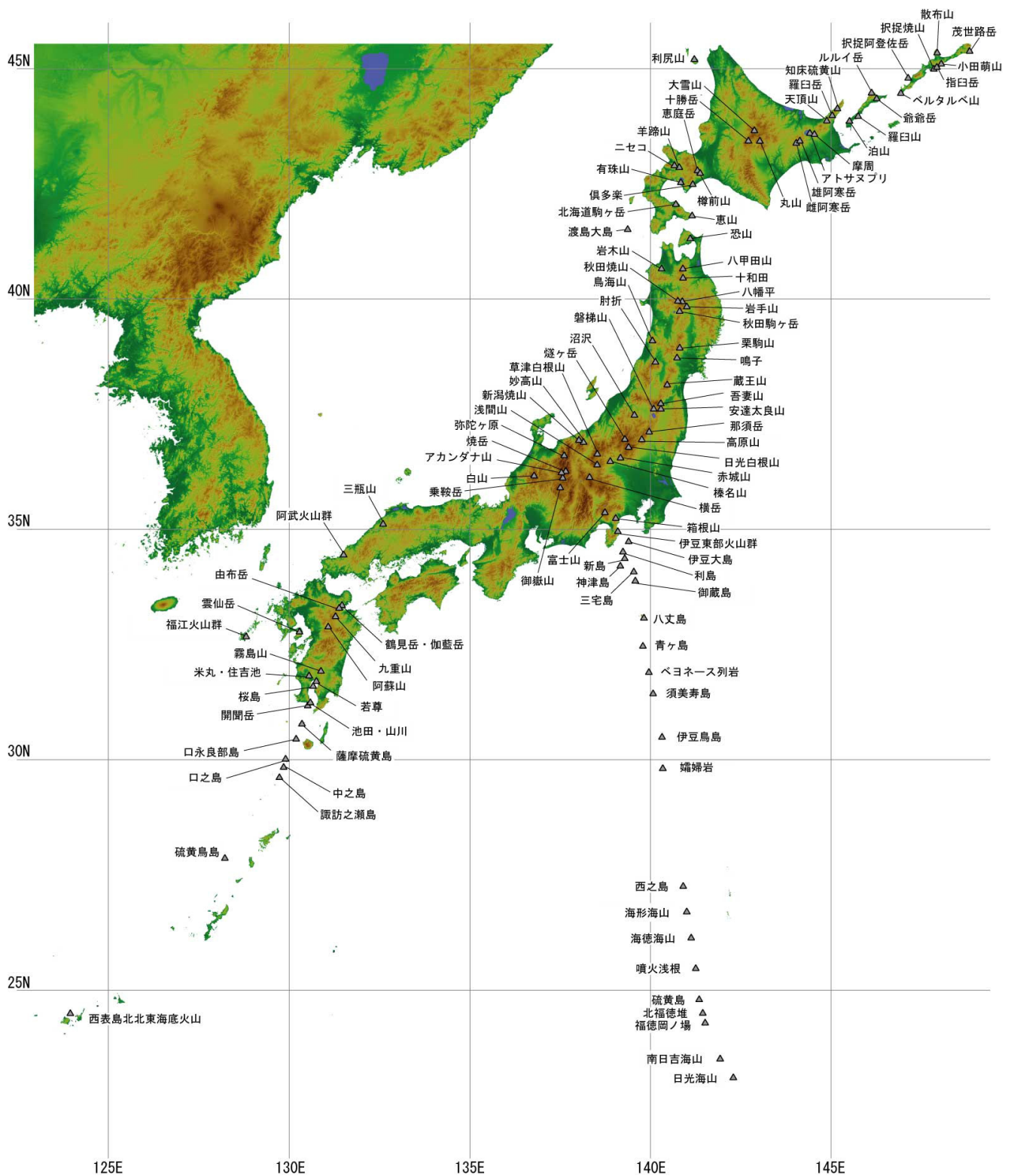


図 全国の活火山分布